



令和6年9月11日

令和6年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果

令和6年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を8月1日（木）・2日（金）の2日間実施しました。

受験者数は8,100人（前年度比190人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は4,140人（前年度比192人増）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況 （単位：人）

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和5年度	第1回	9,533	8,290	3,948
	第2回	9,658	8,523	3,984
	計	19,191	16,813	7,932
令和6年度	第1回	9,111	8,100	4,140

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 市川（内線 3721）
認定試験第二係 荒井（内線 2024）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年 度	受験者数	1以上の科目に合格した者					
					高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)		高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者
		人	人	%	人	%	人
R5	16,813	15,182	90.3%	7,932	47.2%	7,250	43.1%
R5第1回	8,290	7,580	91.4%	3,948	47.6%	3,632	43.8%
R5第2回	8,523	7,602	89.2%	3,984	46.7%	3,618	42.4%
R6	8,100	7,556	93.3%	4,140	51.1%	3,416	42.2%
R6第1回	8,100	7,556	93.3%	4,140	51.1%	3,416	42.2%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年 度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681
R3	783	9.7	4,266	52.7	1,692	20.9	743	9.2	108	1.3	505	6.2	8,097
R4	851	10.7	4,026	50.6	1,841	23.1	691	8.7	104	1.3	448	5.6	7,961
R5	738	9.3	3,986	50.3	1,837	23.2	760	9.6	125	1.6	486	6.1	7,932
R5第1回	387	9.8	2,271	57.5	574	14.5	369	9.3	80	2.0	267	6.8	3,948
R5第2回	351	8.8	1,715	43.0	1,263	31.7	391	9.8	45	1.1	219	5.5	3,984
R6	418	10.1	2,348	56.7	583	14.1	457	11.0	64	1.5	270	6.5	4,140
R6第1回	418	10.1	2,348	56.7	583	14.1	457	11.0	64	1.5	270	6.5	4,140

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和6年度第1回)

年 齢	受験者数 (最高年齢80歳)		合格者数 (最高年齢71歳)	
16歳～18歳	4,431人	54.7%	2,602人	62.9%
19歳～20歳	1,039人	12.8%	520人	12.6%
21歳～25歳	760人	9.4%	320人	7.7%
26歳～30歳	394人	4.9%	183人	4.4%
31歳～40歳	705人	8.7%	290人	7.0%
41歳～50歳	432人	5.3%	156人	3.8%
51歳～60歳	182人	2.2%	61人	1.5%
61歳以上	157人	1.9%	8人	0.2%
計	8,100人		4,140人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年 度	平均年齢	最高年齢
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72
R3第1回	22.6	74
R3第2回	22.1	74
R4第1回	22.4	76
R4第2回	22.2	80
R5第1回	22.3	86
R5第2回	21.8	72
R6第1回	21.3	71

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和6年度第1回)

都道府県名	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者
北海道	362	327	157
青森県	51	47	30
岩手県	58	52	27
宮城県	152	128	74
秋田県	49	40	23
山形県	41	38	21
福島県	56	48	23
茨城県	130	116	55
栃木県	111	96	53
群馬県	103	86	37
埼玉県	346	312	138
千葉県	372	316	166
東京都	1,559	1,379	766
神奈川県	771	689	355
新潟県	103	90	48
富山県	95	87	50
石川県	53	46	26
福井県	58	55	30
山梨県	39	36	14
長野県	109	102	67
岐阜県	98	95	57
静岡県	172	154	81
愛知県	512	444	233
三重県	84	73	36
滋賀県	137	115	33
京都府	268	248	115
大阪府	724	642	338
兵庫県	429	388	157
奈良県	100	90	45
和歌山県	73	66	31
鳥取県	27	26	15
島根県	38	30	22
岡山県	98	84	49
広島県	161	141	67
山口県	51	45	32
徳島県	49	40	9
香川県	53	50	33
愛媛県	74	67	37
高知県	60	54	20
福岡県	347	298	152
佐賀県	61	49	25
長崎県	40	35	20
熊本県	64	56	33
大分県	67	59	31
宮崎県	46	42	24
鹿児島県	73	56	35
沖縄県	136	116	52
矯正施設	451	447	198
合 計	9,111	8,100	4,140

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,593	5,352
H1	16,726	14,560	4,340	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,003	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,742	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,307	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,834	9,099
R2	18,825	16,654	8,443	8,095
R3	20,215	17,704	8,818	8,133
R4	19,653	17,154	8,609	7,944
R5第1回	9,533	8,290	3,948	3,632
R5第2回	9,658	8,523	3,984	3,618
R6第1回	9,111	8,100	4,140	3,416

※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。

※2 必ず受験しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。

※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受験科目の免除を実施。

※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。

※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業生及び義務教育未修者にも受験資格を拡大。

※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。

※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。

※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和4年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。